

じもんから

2004年08月号 (287号)



日本アマチュア無線連盟
青森クラブ機関誌
(02-1-4)

お 知 ら せ

移動運用と芋煮会は9月11日(土)から9月12日(日)まで平館で併催されます。詳細は次ページに。

尾野会長さんのT2FDアンテナの解説があります。

第二回津軽海峡コンテストにおいて、当クラブから

JH7OYV(柳川 仁さん)

JN7TIU(坂本勝博さん)

JA7CCG(木村邦衛さん)

の各局が入賞しました。おめでとうございます。

お陰様でJH7ZZCも入賞できました。

新製品発表

HF オールバンド +50MHz (SSB/CW/RTTY/AM/FM) 100W トランシーバー

IC-756PROⅢ

¥417,900 (本体価格¥398,000 消費税等¥19,900)



ただ今予約受付中です。

ただ今受講希望者を受付中です。

第4級アマチュア無線技士養成課程講習会

11月14日(日曜日)21日(日曜日)の2日間で

開講致します。

(株) 電技パーツ

青森市第二問屋町3-6-44

017(739)5656

e-mail shop@dengiparts.co.jp URL <http://www.dengiparts.co.jp>

『お知らせ』 移動担当者より



8月の行事・・・を・9月に

移動運用

芋煮会 を

皆で楽しみましょう



い つ、9月11日(土) 15:00より【現地集合】

12日(日) 10:00まで

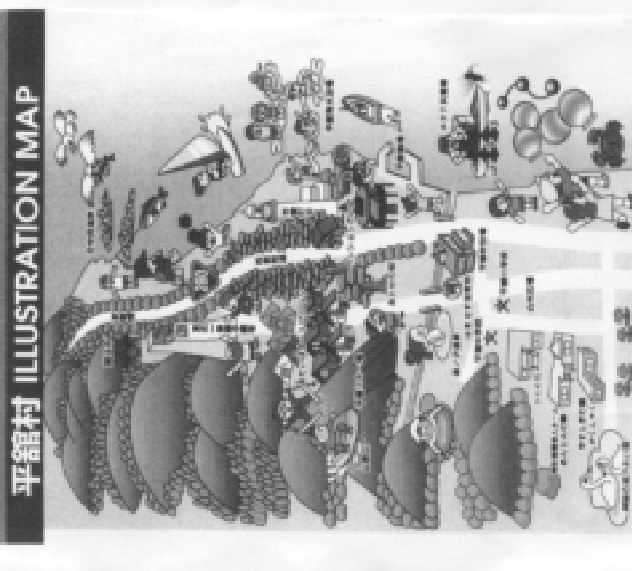
どこで、平館おだいばオートビレッジ(キャンプ場、コテージ有)
丸太小屋 ?→ ログハウスをキープいたしました。

かいひ、大人 2,000円 (宿泊代)

成人前 1,000円 (宿泊代)

TEL 現地 0174-31-2211 (19:00まで)

受 付、なるべくロールコールで JE7UPT 渡辺まで。



支配人 JH7DXJ

会 計 JF7PFY

機材班 JE7UPT

機材班 JN7TIU

炊事班

募集 男女問わず
時給、会長と面談の上

7MHz ~ 50MHzまで使えるT2FDというアンテナ

de JA7PD

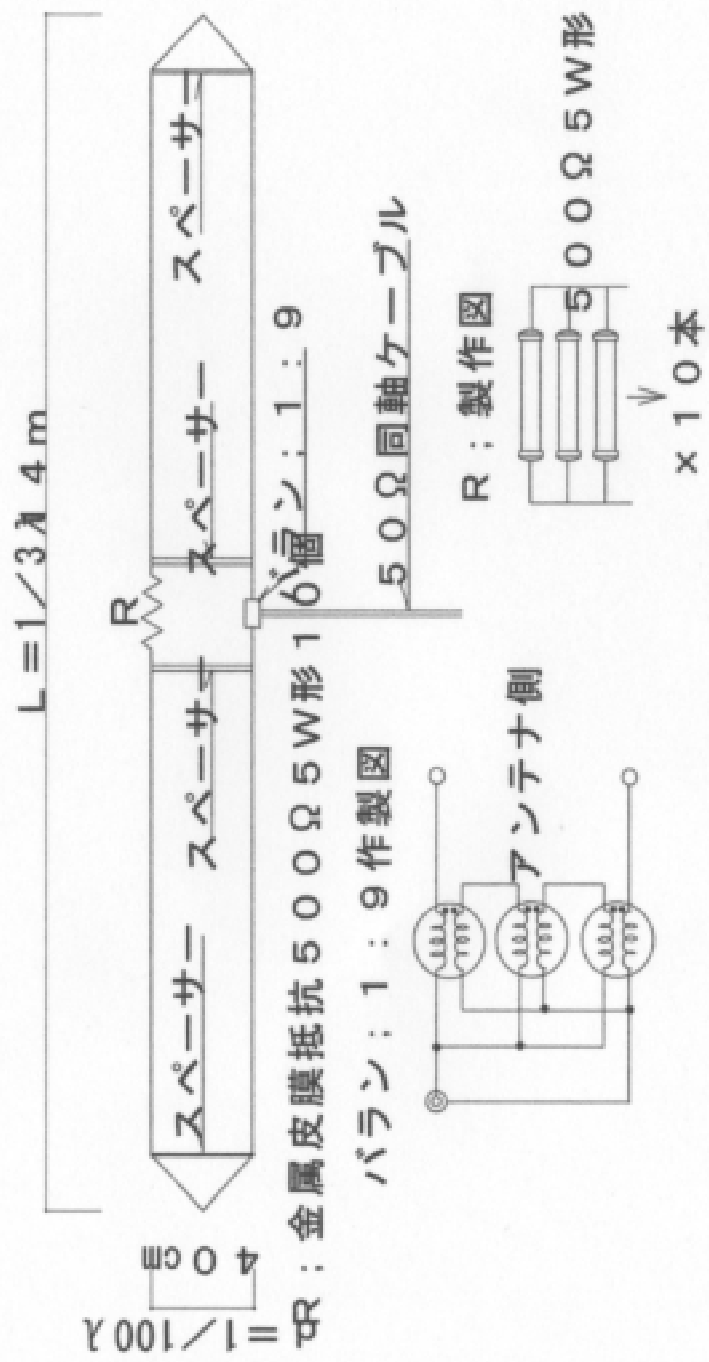
今回は、7MHz ~ 50MHzまでQRVできるアンテナを紹介します。このアンテナは広帯域アンテナと言われ時々CQ誌に掲載されています。当局も1.9MHz ~ 28MHz帯(ワークバンド含む)をカバーするアンテナがないか、アンテナハンドブックを見ていましたらこのアンテナが目に入り、ダイポールより利得が下がりますが広帯域であるというところに魅せられ、利得が若干下がることを覚悟で試作してみる事にしました。まず、T2FDとは、**Tilted Terminated Folded Dipole**の略で、はじめにTが二つあるのでしゃれて、T2FDと呼ばれるようになったそうです。早速材料を集めて作り始めました。材料に特殊なものはありません、敢えて製作が大変と言えばバランくらいです。最近ではアンテナ自体、メーカーから市販されていますし、バランも完成品と組立キットが市販されています。他の材料はホームック等で入手できます。

T2FDアンテナの基本的構成を図に示します。一見フォールデッド・ダイポールのように見えますが、終端抵抗Rの存在と、フォールデッド間隔が広いところが違います。

アンテナの全長は使用最低周波数の1/3で、半波長ダイポールより短くなります。7.0MHzから使用することになると、 $\lambda = 42.857\text{m}$ で1/3は14.284mとなり43mとします。フォールデッド幅は7.0MHzの1/100で、42.857cmのところ43cmとします。当局は3.5MHzからQRVするため、全長28mフォールデッド幅86cmにして作りました。ただ、我が家の土地の奥行きが18m、タワーまでは約15m、傾斜させても18mが精一杯ですので、傾斜部分18m残りの10mはタワーの上部からベンドして下にさげています。このアンテナに1.9MHzから50MHzまでの電波をアンテナチューナを使って乗せています。1.9MHzは電波が乗りますが効率は悪いです。これは終端抵抗に35%の電力が消費されるからでしょう。その他はダイポールに比較してSで2ほど低いですが、しかし、広いバンドで使えるところが魅力だと思います。当局はこれを使い始めて十数年になります。一時濡れ雪でエレメントが寸断され、作り直して現在に至っています。EスポーズンにはこのアンテナにQRP5WでQRVしています。ちなみに50MHzのSWRは1.3でしたのでアンテナチューナーは使用していません。クラブ員の皆さんにもHFにQRVしたいが、多くのアンテナを設置出来ない局長さんは、考える余地があるアンテナではないかと思います。全長14mのアンテナで効率が悪いです。3.5MHzからQRVできます。参考までに。

それでは、クラブ員の皆さんFB DXを 73

7MHz ~ 50MHz 帯 QRV 用 T2FD アンテナ



R : 金属皮膜抵抗 500 Ω 5W 形 10個
 バラン: 1:9 製作図

海の日記念公開運用

JE7JGG 佐藤 眸

今年も、7月18日(日)～19日(月)の2日間に亘り「海の日」を記念してJH7ZZCの公開運用が開催されました。以前は、7月20日に海の日記念日として1日だけ行われておりましたが、祝日の変更により7月の第三月曜日となり、去年から日、月、2日間運用を行うことになりました。

一日目は午前9時30分に集合し、看板を立てたり、PR用のテレビ、ビデオを操舵室に運んだり、JA7PD会長、JN7TIU, JE7UPT, JH7DXJ, JA7JKE等役員の人たちが汗だくで準備をしました。

八甲田丸の前には、フリーマーケット、人の乗れるミニチュアSL、ゴンドラ等の広場が設けられ、買い物をする人、試乗する人、それを見物する人達で一杯でした。

今年もまた、東北電波適正利用推進協議会から、塗り絵帳、ノート、ティッシュ、のグッズを500ヶほど提供していただき、JE7KCHと私とで見学者の方々に電波のPRになればと配布しました。子供連れの家族の方には喜ばれたようです！

運用はHF帯のコンディションに恵まれ、2日間で200局ほどコンタクトを頂きました。中には、15年位前の雲谷で行われた(阿屋須大国祭り)でのJH7ZZCのQSLカードの話や、青函連絡船の思い出を懐かしそうに話す方もいました。21MHZではJE7GGF局のオーストラリアの友達VK2XTビルさんともコンタクトが出来ました。やはりオペレーターで一番もてた方はJE7KCH斉藤さんです、ゆっくりお話していても、待機の局が次から次へと出てこられ、みなさんから羨ましがられておりました。

クラブ員外の方もたくさん来ていただき、特にJ07HHX成田さん、J07HNT今君、の二人は2日間共応援に来てくれ、飲み物、お菓子等の差し入れもいただきました。

本当にありがとうございました！たぶん近いうちに青森クラブに入会されるのではと期待しております。

他に、クラブ員の奥山さん、斉藤さん等たくさんの方に差し入れをいただきました。

19日の「海の日」には、旧青函連絡船に乗務していたOBの方々が、出航、着船の模擬運転をし、各局のテレビクルーが取材に来ており多勢の見学の人で操舵室は満員でした。

JA7PD, JE7KCHの2人が、ABA青森朝日放送の美人キャスターから無線についてインタビューを受けましたが、放映されたのはKCHさんの分だけでした！PDさん珍しく上気していましたよ！

3時頃、機械を撤去し散会のあと6時からアラスカ会館の屋上のビアホールで(打ち上げパーティー)を行いました。

24名の参加をいただき、生ビール、ジュースで乾杯し、9時過ぎまで生憎のどしゃ降りでしたが、和気藹々、得意の無線談義に華をさかせておりました。

運用、打ち上げと40名以上の参加をいただき本当にありがとうございました。







A B A の撮影クルー（尾野さん、斉藤さんのお二人が海の日に関んで取材された）

青森県・渡島檜山両支部共催「第2回津軽海峡コンテスト」結果

(2004年 5月15日～ 16日実施)

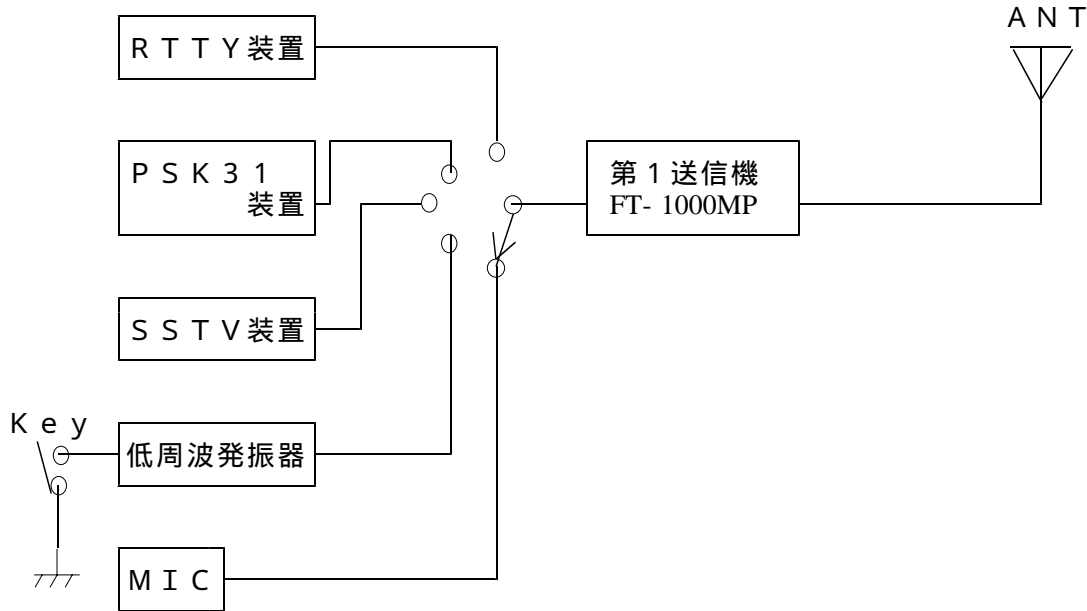
<p>【管内局】</p> <p>個人・50MHZの部</p> <p>J A 8 C Z R 715</p> <p>J H 7 V I B 690</p> <p>J H 7 K H Q 310</p> <p>J F 7 N G A 72</p> <p>J H 8 F A J /7 32</p> <p>J N 7 N R J 20</p> <p>(参加局 6局)</p> <p>個人・144MHZの部</p> <p>J E 8 G N N 6,279</p> <p>J O 7 H N T 5,688</p> <p>J H 8 C B H 4,968</p> <p>J L 7 O J Y 4,425</p> <p>J H 7 O Y V 4,312</p> <p>J A 8 M E M 1,972</p> <p>J G 8 Q Y H 1,394</p> <p>J N 7 P X D 1,302</p> <p>J O 7 J U Y 1,088</p> <p>J J 7 L R L 1,005</p> <p>J K 8 B K T 882</p> <p>J R 7 A G I 825</p> <p>J R 7 J X C 658</p> <p>J H 7 U L Y 572</p> <p>J I 7 E N M 533</p> <p>J L 8 I T O 406</p> <p>J G 7 W E N 392</p> <p>J O 7 I R I 308</p> <p>J G 7 Q N F 270</p> <p>J O 7 K H F 238</p> <p>J A 8 T M J 127</p> <p>J E 8 S H M 4</p> <p>(参加局22局)</p> <p>個人・430MHZの部</p> <p>J N 7 T I U 2,970</p> <p>J A 8 I O T 2,482</p> <p>J E 7 S C Z 2,440</p> <p>J K 8 I I K 1,312</p> <p>J A 7 C C G 1,144</p> <p>J F 8 D K D 1,080</p> <p>J A 8 E J Z 328</p> <p>J N 7 B S D 216</p> <p>(参加局 8局)</p>	<p>個人・マルチの部</p> <p>J K 8 U N I 27,420</p> <p>J A 7 Q P G 21,805</p> <p>J J 8 U D A 16,148</p> <p>J G 8 K K C 8,362</p> <p>J R 8 I D N 5,967</p> <p>J I 8 H Q F 3,740</p> <p>J M 7 T K K 3,380</p> <p>J O 7 J Y H 3,164</p> <p>J J 8 M D X 3,013</p> <p>J A 7 J E 2,712</p> <p>J K 7 L A M 2,552</p> <p>J J 7 V S R 1,512</p> <p>J R 7 G L V 1,500</p> <p>J E 8 H L A 1,472</p> <p>J L 8 E Z H 1,424</p> <p>J A 7 D H Z 1,360</p> <p>J H 7 D X J 1,215</p> <p>J K 8 V F Y 1,215</p> <p>J G 7 B B O 1,156</p> <p>J J 8 J N S 1,088</p> <p>J K 8 D A D 1,080</p> <p>J J 7 P T D 915</p> <p>J K 8 R D R 800</p> <p>J N 7 I I J 728</p> <p>J R 7 A W Q 696</p> <p>J H 7 N M S 598</p> <p>J F 8 N W I 590</p> <p>J R 8 N R D 564</p> <p>J H 8 S X W 564</p> <p>J A 7 A X P 319</p> <p>J A 8 E E 80</p> <p>(参加局31局)</p> <p>社団・マルチの部</p> <p>J H 7 Z Y M 6,188</p> <p>J A 7 Y E G 4,075</p> <p>J H 7 Z Z C 3,591</p> <p>J A 7 Y D S 2,904</p> <p>J A 7 Y R W 2,728</p> <p>(参加局 5局)</p>	<p>【管外局】</p> <p>個人・50MHZの部</p> <p>J L 4 S A M 1</p> <p>(参加局 1局)</p> <p>個人・144MHZの部</p> <p>J L 7 X N P 336</p> <p>J A 7 D H N 250</p> <p>J J 8 U G I 184</p> <p>J O 7 J G I 48</p> <p>J G 8 H V D 1</p> <p>(参加局 5局)</p> <p>個人・430MHZの部</p> <p>J G 8 R X O 480</p> <p>(参加局 1局)</p> <p>個人・マルチの部</p> <p>J A 7 L R R 860</p> <p>J A 8 A B K 143</p> <p>J L 8 I O E 77</p> <p>J L 7 A I A 40</p> <p>(参加局 4局)</p> <p>社団・マルチの部</p> <p>J A 7 Y A F 72</p> <p>(参加局 1局)</p> <p>【支部対抗】</p> <p>青森県支部 119</p> <p>渡島檜山支部 78</p>
--	---	--

印は入賞局

入賞局は平成16年度渡島檜山支部大会・青森県支部大会で表彰いたします。

以下のような内容の付属装置系統図及び諸元等を付してT S S (株) 経由で無線局の免許を申請したところ免許状が交付されました。新電波型式の表示のこともありますので紹介します。理解には程遠い部分もありますが、J A R Lの開局申請関係書類やインターネットでOM各局のホームページを拝見しながら作成しました。

第1送信機付属装置等系統図



各装置の諸元

R T T Y 装置	方式	F S K、A F S K 方式
	通信速度	4 5 . 5 ボー
	副搬送周波数	2 2 1 0 H z
	偏移周波数	± 8 5 H z
	符号構成	B A U D O T コード
P S K 3 1 装置	方式	A B P S K、A Q P S K 方式
	通信速度	3 1 . 2 5 ボー
	副搬送周波数	5 0 ~ 2 8 0 0 H z
	偏移周波数	なし
	符号構成	P S K 3 1 方式
S S T V 装置	方式	S C F M 方式
	副搬送周波数	1 7 5 0 H z
	偏移周波数	± 5 5 0 H z
	最高映像周波数	9 0 0 H z 以下
低周波発振器	発振周波数	8 0 0 H z 正弦波

新電波型式にかかわる表示

R T T Y 装置を S S B で運用するときは電波型式 F 1 B
F M で運用するときは電波型式 F 2 B になります。

P S K 3 1 装置を S S B で運用するときは電波型式 G 1 B
F M で運用するときは電波型式 F 2 B になります。

S S T V 装置を S S B、F M どちらで運用しても電波型式 F 3 F になります。

低周波発振器の K e y を断続することによってモールス符号を F M で送信する場合の電波型式は F 2 A になります。

クラブ主催の**各種行事に参加しよう**
原稿をお願いします e-mail 大歓迎
ロールコールに参加 しよう

青森クラブのロールコールは毎週水曜日です。

- ・時 間 午後 8 時から
- ・周 波 数 1 4 5 . 6 2 M H z F M
- ・ネットコン J R 7 B V Q (日野さん)
- トローラー J E 7 K C H (齊藤さん)お二人交替で。

機関誌「じょんがら」へ寄稿のお願いです。

- ・原稿の送り先は下記、渡辺 (J I 7 B X K) にお願いします。
- ・写真、画像のみでも結構です。(コメントもよろしく)
- ・ワープロやパソコンで印刷したものをお寄せいただくときには、左右の余白共 2 0 m m 程度にして下さいと好都合です。
- ・月末までに頂戴できれば翌月号に、間に合います。

畑の児の手柏の中にあつた雀の卵 4 個 (7 月 2 0 日) と雛が飛び立った後の巢 (8 月 5 日) です。気持ちのいい朝でした。



表紙は J F 7 W X E 田中憲治さんの Q S L カードです。
交信日時 1988.08.20 23:18 田子町 (J C G # 0 2 0 0 3)

発 行 者 J A R L 青森クラブ
発 行 日 2 0 0 4 年 0 8 月 1 5 日
編集担当者 渡 辺 聰 明 (J I 7 B X K)
〒030-0811 青森市青柳 2 - 5 - 6
電話017-734-3810 留守電・Fax 017-776-6220
e - m a i l marumero@jomon.ne.jp